



四季

第5号（7月・終業式）

～四中の季節～

『正しく学び 自他を尊重し たくましく生きる力を育み ふるさとと共に歩む』

令和7年7月18日発行

校長 関 勝 志

〒187-0045

小平市学園西町1-3-1

☎ 042 (341) 4344

Mail gakkou@34.kodaira.ed.jp

学校とは… 「学び、支え合う場所」

校長 関 勝 志

4月に新しい生活がスタートして約3か月が過ぎました。新しいクラス、新しい仲間との生活は、楽しくもあり、また不安もあったことでしょう。でも、運動会を通して泣いたり笑ったり、クラスの絆ができました。今ではきっと自分のクラスが一番居心地のいい場所となっていることでしょう。また、この1学期は、以前よりも、しっかり声を出してあいさつする子どもたちが多かったように感じています。

先日、四中の図書館で「星の教室」という本を借りて読みました。その本の舞台は夜間中学です。主人公は、中学校でのいじめが原因で学校に行けなくなり、そのまま卒業証書も受け取らず、中学校を卒業しなかった女の子です。生き辛さを感じながら毎日過ごす中、夜間中学の存在を知り、20歳で入学します。そして、学ぶことや友だちの尊さに気づき、夢と希望をもって生きていく姿が描かれています。

夜間中学とは、公立中学校の夜間学級のことで、正式名称は「中学校夜間学級」です。昼間の中学校と同じ教科を学び、全ての課程を修了すると中学校卒業の資格が得られます。戦後の混乱期は、中学校を卒業しないまま仕事や家事に従事する人が少なくありませんでした。そんな人たちに義務教育の機会を提供するために設けられたのが夜間中学のはじまりです。全国に53校が設置されていて、東京都には8校あります。以前は、中学校を卒業していない人が対象でしたが、いまは、卒業した人でも「病気や不登校などで十分な教育を受けられなかった」という理由があれば入学できます。

30年ほど前に、夜間中学を舞台にした「学校」という映画を観ました。山田洋次監督の作品で、西田敏行さんが夜間中学の先生を演じています。登場する生徒たちは、年齢も国籍も違い、いじめや非行など辛い経験をした人たち、字の読み書きや計算ができない人たちも多くいます。日中の仕事や生活の苦労を抱えながらも、夜間中学で学び知識を得ることや、互いの境遇を理解し、支え合い、友情を育むことに喜びを感じながら成長していきます。

私が感じたことは、夜間中学に通う生徒たちにとって「学ぶことは、生きることそのもの」ということです。そして、年齢や過去の失敗に関わらず、人はその気になれば、勇気さえあれば、いつでも何度でも学び直し、人生を再出発できるのだと思いました。

学校に通う多くの子もたちは、そして、四中の子もたちは、学ぶことに喜びを感じているのでしょうか。友だちと過ごす何気ない生活がとても貴重な経験であると感じているのでしょうか。自分にとって学校とは何なのかを改めて考えてほしいと思います。

【保護者の皆様へ】 ～児童生徒性暴力等の根絶～

本校では、生徒の人権を尊重するとともに、安全かつ安心な学校生活を送ることができるよう努めております。教職員等が指導上やむを得ず生徒から個別に相談等を受ける場合は、管理職に報告することを徹底するとともに、SNS等での個人的なやり取りを禁止しております。また、指導上必要な補助や介助、生命身体を守るための危険回避等で身体に触れる場合を除き、生徒に対する不必要な身体接触を行わないよう指導しております。過去におきまして、本校の教職員による性暴力はなかったと認識しておりますが、学校の実態として性暴力が存在するのは事実です。同性による性暴力や、児童・生徒が性暴力と認知できないものもあり、まわりの大人が気を配る必要があります。

ご家庭におかれましては、学校生活における出来事について話し合う機会をもってください。お子様が「怖い」「おかしい」「モヤモヤする」「イヤだな」と感じる事があれば、学校にご相談いただくか、相談シートや各種相談窓口をご利用ください。相談シートは、性暴力等だけでなく、体罰等に関する相談も記載することができるようになっています。相談シート及び相談窓口の情報は学校ホームページに掲載しております。

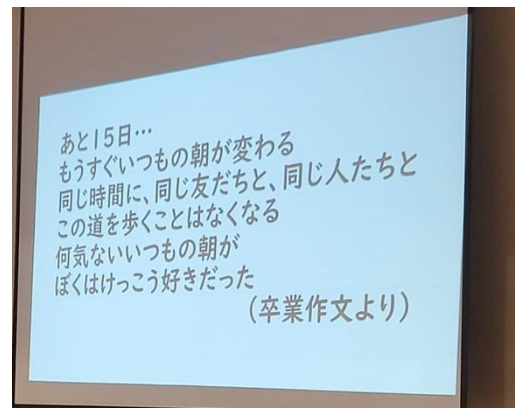
私たち教職員は、今後も生徒たちの心と体を大切に守り、充実した学校生活を送れるよう努めてまいります。



児童・生徒を教職員等による性暴力から守るための第三者相談窓口
(保護者の方も相談できます。)

■道徳授業地区公開講座■

本校では「心の教育」を大切にしています。その一環として、7月5日（土）に道徳授業地区公開講座を開催しました。講師は東京音楽大学で道徳の教鞭をとられている森岡耕平先生です。パネルディスカッション（意見交換会）では、「ふるさと、郷土、故郷」について、また「郷土愛」について、様々な意見が出されました。振り返りアンケートで「ふるさと小平のよさを感じた」「郷土愛について考えが深まった」という回答は96%でした。地域や保護者の皆様からもご貴重な意見をいただき有意義な時間となりました。ありがとうございました。



【1年生】郷土は人と人で作ることができる。ふるさと小平のことを知って、郷土愛を深めていきたいです。私は小平で生まれて、長く住んでいるわけではないけど、今は小平市民の一員として楽しく、小平のことを伝えながら暮らしていきたいです。

【2年生】郷土愛とは、自分が育った地域に対して愛着をもったり、大切にすることだということがわかりました。私は、これからの小平を発展させていくことは大切だけど、すべて発展させるのではなく、小平の伝統や文化などを少しでも残して、伝統あふれる小平にしていきたいです。

【3年生】最後の卒業生の詩が印象に残りました。自分とたいして変わらないただの日常ではあるけど、あと半年でそれがなくなると思うと複雑な気持ちになりました。最後の「けっこう好きだった」というフレーズが自分にも重なる言葉でした。こんな日常を作ってくれたのは郷土小平です。

■2025 夏の挑戦！■

この夏に、作文や作品の募集案内がたくさんきています。子どもたちのもつ才能を活かして挑戦してみたいはかがでしょうか。詳しくは掲示ポスターをチェックしてください。



- 交通安全ファミリー作文コンクール 内閣総理大臣賞 図書カード 9/12×切
- 受動喫煙防止ポスターコンクール 入賞者に賞状と図書カード 9/5×切
- 工作コンクール 2025 優秀賞には素敵な賞品 9/7×切
- 第58回受信環境クリーン図案コンクール 総務大臣賞、文部科学大臣賞 8/29 必着
- 中学生作文コンクール 文部科学大臣賞 図書カード 10万円 応募者全員に参加賞 9/5×切
- 市民書道展作品募集（出品料 学生の部 1200円） 全員に賞状、参加賞 9/28×切
- 第38回椋鳩十生誕 120周年記念読書感想文コンクール 応募者全員に参加賞 9/10×切
- アイテム写真コンテストはたらくすがた グランプリ賞状、図書カード 5万円 9/17×切
- 東京都統計グラフコンクール 賞状、副賞 9/4 必着
- 第68回東京都児童生徒 発明くふう展 展覧会 12/3～6 みなと科学館 9/30×切
- 日本学生科学賞 内閣総理大臣賞 賞金 50万円 <HP 要確認>
- 第5回無電柱化の日フォトコンテスト 都知事賞 賞状+5万ギフトカード 10/1×切
- 明るい選挙ポスターコンクール 全員に参加賞 9/12×切
- モバイルアプリコンテスト 2025 10作品程度を表彰 11/21×切
- やさいのわ！絵の募集 表彰状の発送をもって表彰 9/3 必着
- 非行防止啓発ポスター募集 各部門で優秀作品1点を表彰 9/10までに持参
- 心のバリアフリー普及啓発ポスターコンクール 最優秀賞 5000円図書カード 9/5×切
- 憲法ポスター展 金賞 5万円 ※18歳未満は保護者の同意が必要 9/16×切

■生徒の活躍■

<剣道部> 第10ブロック夏季剣道大会（団体戦） 女子3位 ※男女とも都大会へ出場決定

<陸上競技部> 第64回東京都総合体育大会陸上競技大会
女子100m 3D 藤井日菜乃 12.91 6位

<水泳> 第64回東京都総合体育大会水泳競技大会
女子200m 背泳ぎ 2A 前田結衣 2:31:33 10位 ※関東大会へ出場決定

【9月の主な行事予定】

1日 始業式	10日 教員研究会 ※午前授業	25日 安全指導 中央委員会
2日 専門委員会 ※給食始	11日 生徒会役員選挙	26日 開校記念日
3日 中央委員会	16日・17日 中間考査	実用英語技能検定試験
5日 がん教育授業（1）	24日 専門委員会	29日 全校朝礼 避難訓練
8日 生徒会朝礼	CS学校経営協議会	専門委員会

子どもたちが、安全に、楽しく、充実した夏休みを過ごすことを願っています。